

山正ニュース

株式会社 山 正			
本社・緑化部	岐阜市市橋4-5-15	Tel	<058>271-4468
岐阜営業所	岐阜市市橋4-5-15	Tel	<058>271-4466
可児営業所	可児市川合塚越345-1	Tel	<0574>62-5228
富山営業所	富山県射水市大江207-1	Tel	<0766>55-3882
飛騨営業所	高山国府町857-2	Tel	<0577>72-4466

2013年9月号 (通巻52号)

§1水田用除草剤展示圃の中間成績速報

～フロアブルタイプの初中期一発剤や

直播用除草剤に安定した効果を認める！～

今年は除草剤の効果にかなりの振れが認められる年でした。このような効果の振れが何によってもたらされるのか気になるところですが、弊社の富山営業所を中心に実施した展示圃ではいずれの除草剤もほぼ満足のいく除草効果が得られていますので、その結果を紹介したいと思います。

今年度は①大型農家を中心に採用が増加傾向にある初中期一発フロアブル剤の効果

②初中期一発1キロ粒剤と中後期1キロ粒剤の体系処理の効果

③直播専用除草剤オサキニ1キロ粒剤の効果

等々を確認するための展示試験を行いました。

◎フロアブル剤

展示試験を行ったメガゼータフロアブル、ポッシブルフロアブル、スマートフロアブルおよびライジンパワーフロアブルなどの各剤はいずれも効果が高いか又は効果が安定して高いことが認められています。ただし、メガゼータフロアブル及びポッシブルフロアブルでは水口付近にノビエを中心とする若干の残草がありました。スマートフロアブルは効果が比較的安定していました。また、ライジンパワーフロアブルは、効果が安定して高い場合と、ホタルイの優先圃場で散布後も残草する場合の両方がありました。これらの若干の効果の振れは、剤の力によるものというよりはむしろ圃場の条件によることが多いのではないかと考えられました。いずれにしても、今回試験したフロアブル剤はいずれも実用上問題がないものと思われまます (第1表)。

◎体系処理

近年は、いわゆる体系是正剤 (一発剤) の1回処理だけで稲作期間の除草を全うすることが困難な圃場もかなりの頻度で認められるようになってきています。この場合、必然的に中後期剤を使用することになりますが、この体系としてイッポンD1キロ粒剤51を処理した後、フォーカード1キロ粒剤を処理する体系の効果を検討しました。イッポンD1キロ粒剤51並びにフォーカード1キロ粒剤ともに安定した効果が認められましたので、後半に取りこぼしの雑草が目立つ圃場ではこの体系が有効と思われまます (第1表)。 (次ページへ続く)

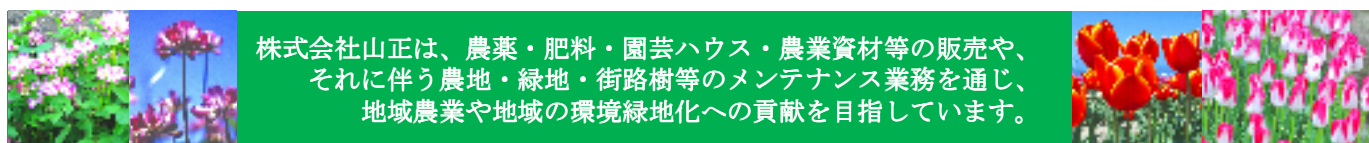
第1表 フロアブル剤並びに体系処理の効果

区分	展示薬剤	代かき	田植え	処理	田植え後～処理まで	中間成績概評(6月10日;処理≒1ヶ月後)	説明	展示場所
フロアブル剤	①メガゼータフロアブル*	-4~6日	4月28日	5月6日	+10	○	水口付近に若干の残草あり	砺波
	②ポッシブルフロアブル*					○	水口付近に若干の残草あり	
	③スマートフロアブル		○~◎	安定した効果				
	④ライジンパワーフロアブル		○~◎	安定した効果				
			5月6日	5月11日	5日	○	ホタルイが残ることあり	射水
体系処理	⑤イッポンD1キロ粒剤51	-4~6日	5月17日	5月20日	+3	○~◎	安定した効果	砺波
	⇒フォーカード1キロ粒剤			6月10日	イッポンD処理後+21			

*6月5日(処理後1カ月)に一部でヒエが目立ち始めたため、6月7日にフォーカードを散布

品種:コシヒカリ

○:効果高い
◎:効果安定して高い



株式会社山正は、農薬・肥料・園芸ハウス・農業資材等の販売や、それに伴う農地・緑地・街路樹等のメンテナンス業務を通じ、地域農業や地域の環境緑地化への貢献を目指しています。

◎直播専用除草剤オサキニ1キロ粒剤

鉄コーティング及びカルパーコーティング方式の直播でオサキニ1キロ粒剤の効果の確認を行いました。鉄コーティングでは播種同時、カルパーコーティングでは播種13～14日後の処理となっていますが、いずれも効果が高いか、安定して高い効果が認められています（第2表）。

第2表 直播用除草剤オサキニ1キロ粒剤の効果

直播方式 (鉄0rカルパー)	代かき日	播種日	処理月日	播種～処理まで日数	中間成績(5月31日;処理約15～30日後)	備考
鉄	4.22～4.26	4.27	4.27	0	○～◎	富山県内5か所実施
カルパー	4.25～4.26	4.30～5.1	5.13～5.14	+13～14	○～◎	富山県内4か所実施

品種:コシヒカリ(鉄の内1か所は新大正糯)

○:効果高い
◎:効果安定して高い

§ 2 地力の維持・増進に緑肥の積極的な活用を

～ヘアリーベッチやクロタラリアなどのすき込みで、
比較的容易に腐植含量の向上が可能！！～

農作物が最近の異常高温ともいえる夏場を乗り切るためには、地力による体力維持が欠かせないところですが、近年は水田に堆肥を施用することが極めて少なくなっていることから、いわゆる地力の本体とされる「腐植」の含量が低下しつつあるといわれています。この地力を補うためには増進作物のすき込みによる効果が高いとされていますので積極的な活用をお勧めします。

地力増進作物には水稻作付後の秋に播種し、越冬後にすき込む冬作物と、春から夏にかけて播種し秋までにすき込む夏作物がありますが、土壌改良効果は作物毎のC/N比^{註1)}や、すき込み時の乾物重によって異なります（第3表）。このため、作付時期と前作物の影響及び後作物への影響を考慮し、土壌改良目的にあった地力増進作物を選択するのがよいでしょう。

註1) C/N比;植物体の炭素と窒素成分含量の比率、数値が低いと窒素濃度が高い

◎冬作物の例

ヘアリーベッチを秋に播種し、大豆作付け前にすき込むことにより、大豆の窒素供給量が増加し、収量が増加し、しわ粒（特にちりめんじわ粒）の発生が少なくなるなど収量・品質の向上効果が期待できます。

◎夏作物の例

クロタラリアのすき込みで水稻作付期間中の窒素供給量が高まり、登熟期の葉色が維持され、背白・基白粒の派生が少なくなるなど、品質向上効果が期待できます。特に、夏作物は夏場の気温の高い時期に栽培するため、一般に乾物生産量が大きく地力増進効果も大きいため、麦跡水田の有効利用にお勧めです。

なお、弊社では、第3表にある種子の取り扱いもしていますので、営業担当者に相談いただきたいと思います。

第3表 主な地力増進作物の種類とすき込み成分量等の例

冬作・夏作の別	分類	作物名	乾物重 (kg/10a)	窒素濃度 (%)	C/N比	炭素量 (kg/10a)	窒素量 (kg/10a)
冬作物	マメ科	ヘアリーベッチ ^{a)}	200～400	4.2～4.9	9～11	80～180	9～17
		レンゲ ^{a)}	120～250	3.7～3.8	12	50～110	5～10
	イネ科	エンバク ^{a)}	250～850	1.0～1.5	29～43	110～380	3～9
夏作物	マメ科	クロタラリア(普通) ^{b)}	750～950	1.5～2.1	23～31	350～460	12～20
		クロタラリア(広葉) ^{b)}	450～500	1.8～2.0	22～26	200～230	8～10
	イネ科	セスバニア ^{c)}	300	3.4	13	120	10
		ソルガム ^{b)}	550～350	0.5～0.7	66～88	240～390	2～6
キク科	ひまわり ^{b)}	400～500	1.4～1.3	23～33	190～210	6～8	

a) H14～16年 富山県農業研究所 b) H20～21年 富山県農業研究所 c) H23年 富山県高岡農林振興センターの成績による

(出典:平成25年度水稲・大豆・大麦栽培技術指針;富山県農林水産部)

§ 1 水田用除草剤展示圃の中間成績速報
～フロアブルタイプの初中期一発剤や

直播用除草剤に安定した効果を認める！～(名畑技術顧問)・・・1～2ページ

§ 2 地力の維持・増進に緑肥の積極的な活用を

～ヘアリーベッチやクロタラリアなどのすき込みで、

比較的容易に腐植含量の向上が可能！！～(名畑技術顧問)・・・2ページ